



新たな門出

会場：J:COMアリーナ下関



＼20th ANN
Congrat

2,141人の

開催日：令和8年1月11日(日)

01

カワイイ系振袖

究極のカワイイを

流行のパステルカラーや
くすみ系など、柔らかな色味で
魅せられる振袖の新定番。



▲現代風な柄でありつつ、伝統的な総絞り振袖。パール&レースでさらにかわいく。

Look

▼琉球紅型。沖縄独自の染物の総称で、鮮明な色彩や大胆な配色、図形の素朴さが特徴。



地模様と柄が重なり合い、豪華で立体的な振袖です。

02
classic
古典振袖

王道で華やか

日本の伝統的な文様や
色彩を基にした、
上品で華やかな振袖。



Look

▲吉祥文様。縁起が良いとされる柄。松は長寿、竹は繁栄、梅は生命力などを象徴。金銀彩を散りばめた豪華な振袖。



美容学生
ならではの、
個性を生かした
スタイリング。

04
unique
個性派振袖

自分らしさ全開

常識に縛られない、独創的なデザイン。
私の美意識で選んだ振袖は、
特別な1日を彩る。

無彩色が放つ
最強の白銀コード。

髪飾りは手作り。
ツートーンカラー
振袖。



FASHION
SNAP

ファッションスナップ

協力：萱島きもの研究会

今年の流行や、二十歳の皆さんのがんばり。
こだわりをインバウンドしてきました！
あなたのときと比べると、新たな発見も？！

半襟
重ね襟

髪飾り

帯揚げ
帯
帯締め

ネイル

バッグ

草履

03
modern
モダン振袖

伝統美を現代風に

古典の美しさに現代の
エッセンスをプラス。

洗練カラーと大胆デザインが光る。



▲振袖の柄に合
わせた、スエード・
バラ柄バッグ。



黒で締めつつ、
柄は派手。
髪はいとこの
お姉ちゃんが
スタイリング。

VOICE

男性編

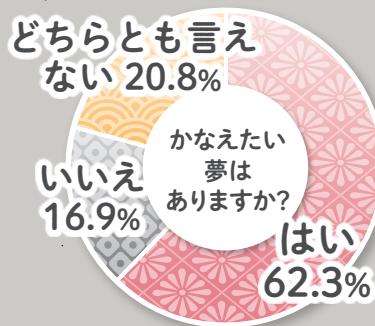
ハレの日、今の気持ち。



高月 瑠来 さん

これまでの20年間、母には何百回も激怒され、迷惑をかけ続けてきました。今振り返って思うのは、女手一つで何不自由なく育ててくれたことへの感謝と、母の強さです。見習うべき大人の姿は、まさに俺の母親で心から尊敬します。そして今、俺は結婚し、この春には子どもが生まれます。ついに親になります。責任感も気合いも十分です。必ず家族を幸せにしていきます。

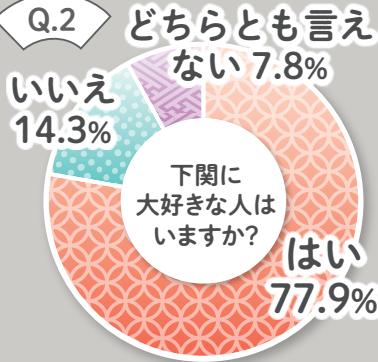
Q.1



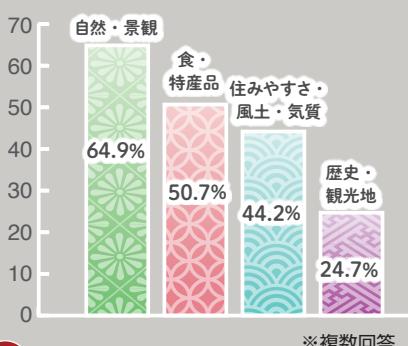
二十歳の声

77人にアンケートを実施しました。

Q.2



下関の魅力を伝えるとしたら?

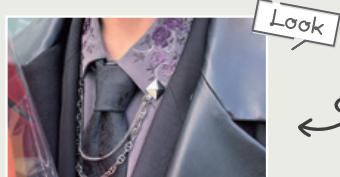


05 sui^x

スーツ

二十歳のスーツスタイル

フォーマルを自分流に。
細部まで抜かりなく、
こだわりが詰まった一着。



▲ 精彩でクールなモノトーンベース。襟の刺繡やシルバーアクセサリーにも注目。

お気に入りの
ブランドで
全身コーデ。



Cool
x
Beauty

06 hakama

はかま

Men's 和装スタイル

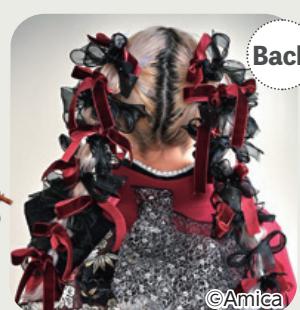
古き良きスタイルに
自分らしさをひとさじ
加えた和装は、式典会場で
ひときわ映える。

派手過ぎず、
地味過ぎず。



豪華な金の織り。
はかまは千両が
デザインされた
縁起が良い柄。

HAIRSTYLE



ツインテール

こだわりがふんだんに詰まつたふわふわドール系のツインテールリボンヘア。360度どこから見てもかわいく見える、ツインテールの位置と着け方にこだわり。

シニヨン

はやりの韓国風スタイルに手作りリングポニーを組み合わせたタイトめシニヨンヘア。リングポニーを引き立たせるため、ショートヘアを高くタイトに仕上げることがポイント。

ハレの日の装い、未来への宣言。

振袖は、過去の記憶と今の自分らしさを重ね合わせた、未来への宣言ともなる装い。ハレの日の一瞬に込めた思いは、きっとこれから的人生を彩る力になる。ずっと一緒にいた3人が語る、自分らしさの現在地。



川満 有紗さん

岡本 莉淫さん

伊佐 遥鈴さん



※以下、敬称略。

私の振袖に込められた物語。

伊佐 この振袖は、昨年の春、インターネットで購入しました。好きな色にしようかと悩みましたが、祖母の薦めもあって、伝統的な総絞りの振袖を選びました。外国人と接する機会が多いので、日本文化の美しさを褒めてもらえたうれしいという

思いもありました。個性的な柄で気に入っています。

岡本 私は母の思いを継いで「ママ振袖」にしました。でも、そのまま着るのは「自分らしさ」が出せないので、呉服店にアレンジをお願いしました。帯を黒から白に変えたり、襟に緑を挿し入れたりして、だいぶ雰囲気が変わったと思います。高1の妹も同じ振袖を着る予定なので、一緒にアレンジを楽しみました。振袖が完成したのは11月でしたね。

岡本 将来、自分の子どもにも同じ振袖を着せたいと思う？

伊佐 着てくれるなら、うれしい！



▲伝統染色技法「絞り染め」



▲早朝5時半から、着付け＆ヘアセット＆メーク。

伊佐 だよね！

川満 私も「ママ振袖」です。最初に祖母が母に買ったのは白い振袖だったのですが、気に入らなかつたみたいで…。返品してまで選んだのがこの青い振袖です。そう、これは…。

伊佐 「ママの自我」？（笑）

川満 それをつなぎたい。私自身も青が好きなので、この装いに決めました。ただ、襟が真っ白だったので、花柄レースを付けて、かわいくアレンジしてもらいました。

岡本 髮型はヘアアップで似ているね。飾りは違うけど。これ何て言うんだっけ？

伊佐 髮型？「シニヨン」。

川満 私の髪型は「カチモリ」。

岡本 リボンや金箔も人気だよね。



母親(当時)



娘(現在)



岡本



川満

二十歳の母に出会うとき、見えてくる私。

一同 せーの！

岡本 写真に映っているのは、母と曾祖母です。

伊佐 お母さん、今と全然変わらない！
川満 本当だ！

岡本 いや、「変わらない」は言い過ぎ(笑)。この写真は今回初めて見ました。振袖はもともと曾祖母に買ってもらったものなので、家族の思い出が詰まっていることを改めて感じました。

伊佐 私は母と一緒に写真を見ながら、親の気持ちに触れた気がしました。当時の母はすでに社会人で、式典の翌日には仕事。だから「成人した」という実感は急には湧かなかつたそうです。



▲二十歳の頃の親の写真を見せ合う3人。

てくれる優しい存在です。何でも話すことができます。

岡本 私たちの世代は、母親との距離感が近いと思います。だから改めて過去の話を聞いても、驚きは少なかつたです。姉妹みたいな関係？

一同 私たちの場合はそうだね。
岡本 でも考えてみると、母は20代半ばで結婚しているんですね。自分に置き換えると数年後に結婚？ 将来家庭を持つ憧れはあるけど、今だからこそできる経験を積んで、いろんな価値観に触れたいです。

伊佐 今私の優先事項は大学です。夢への第一歩として、先日英字論文を書き上げました。キツかった…。

川満 結婚はいつかしたいけど、今すぐではないかな。私は中学生の頃から就職を希望していました。早く自立して、自分のために自由に使えるお金と時間を大切にしたかったから。例えば最近、20歳を機に頑張って貯金したお金で、普通車のSUVを買いました。

岡本 いつも私たちを車でいろんな場所に運んでくれるんです(笑)。

川満 それに今は仕事をもっと頑張りたいです。

一同 全部したい！ 時間が足りない！ 私たち、欲張りなんですね。

伊佐 ⋮じゃあ最後に、私たち3人



感謝を形に。思いを言葉に。

岡本 実は今日、20年間の感謝の気持ちを込めた花束を、それぞれの母に手渡したんです。

川満 母の喜ぶ顔を見た瞬間、胸の奥から20年間の感謝の気持ちが一気にあふれてきました。少しづつでも、育ててくれた恩返しがしたい。それと同時に、いつか私が母親になつたとき「花束を渡したい」と思つてもらえるような存在になりたいと思いました。

伊佐 それ、もう答えじゃん！ 言うことなくなるやつ(笑)。私も母の涙を見たら、泣き出しそうでした。

岡本 これからも周りの人への感謝を忘れず、自分らしく生きていきます。

一同 これから私たち、きっと、もっと輝いてみせます！

伊佐 ⋮:じゃあ最後に、私たち3人



▲代表あいさつ